

第4回 清和大学真心杯争奪高校柔道大会 大会要項

1. 大会名 第4回 清和大学真心杯争奪高校柔道大会
2. 主催 学校法人君津学園
3. 主管 清和大学 木更津総合高等学校
4. 後援 千葉県柔道連盟 君津柔道会 清和大学後援会
5. 日時 2026年12月26日(土)
会場7時30分 開会式9時00分 試合開始9時15分
6. 会場 木更津総合高等学校 至真殿(千葉県木更津市東太田3-4-1 電話:0438-30-5621)
7. チーム編成 一校1チームとする。(各チーム1,2年生)
男子:選手8名 女子:5名 ※一試合毎の入れ替えは自由とする。
8. 競技規則 (1)参加資格
 - ①(一社)全日本学生柔道連盟の法人正会員である柔道部の在籍者であり、かつ(公財)全日本柔道連盟に登録済の者。
 - ②高等学校体育連盟の大会に参加を認められた選手であること。
 - ③初心者の登録については、「全柔連発第19-0040 初心者の投込み、乱取りおよび試合までの期間について (<http://www.judo.or.jp/wpcontent/uploads/2019/03/beginner-nagekomikikan201903.pdf>)」にある「試合に出場するまでは、6ヶ月経過後」を遵守すること。(2)試合方法
予選リーグを行い、決勝トーナメントを実施する。
試合時間は男女とも3分とし、準決勝以降は4分とする。チームが引き分けの場合は代表戦により必ず勝敗を決める。選手の選出は任意とする。(3)審判規定
本大会は国際柔道連盟試合審判規定をする。(4)柔道衣
(公財)全日本柔道連盟柔道衣規定に合格した柔道衣(上衣、下穿、帯)を着用すること。なお出場選手全員が白色柔道衣を着用する。(5)ゼッケン
出場選手は、必ず所定のゼッケンを柔道衣に付ける。(6)紅白帯
紅白帯は、各校で必ず準備すること。
9. 表彰 男女とも、優勝、準優勝、3位(2校)を表彰する。

10. 審判員および審判会議

審判員は、(公財) 全日本柔道連盟公認審判員ライセンス保持者の清和大学学生と千葉県柔道連盟より依頼する。審判会議は 8 時 15 分より至心殿内において行う。

11. 参加申込 (1) 申込方法

清和大学 HP より大会申込データをダウンロードする。必要事項を漏れなく入力し、以下のアドレスまで送信する。

申込アドレス: s.okuda@seiwa-univ.ac.jp 大会事務局 奥田

(2) 申込期限

2026 年 11 月 30 日 (月) 17 時必着 ※期限厳守のこと

(3) 参加費

男子 6,000 円、女子 5,000 円とする (保険料含む)。

大会当日の受付時に支払う。

(4) 選手変更

選手変更は Google フォームを用いて監督会議までに報告する。以降の変更は認めない。

12. 組合抽選 大会事務局で厳正に組合せ抽選を行う。12 月中旬に清和大学 HP に掲載する。

13. 監督会議 監督会議は 8 時 20 分より至真殿 1 階入り口付近において行う。

14. 事故処置 主催者は、大会出場選手の傷害に対して傷害保険に加入し、負傷の際には応急処置を施すがそれ以外の責任は負わない。なお選手は当日保険証を持参すること。

15. 大会事務局 〒292-8555

木更津市東太田3-4-5 清和大学内 大会事務局 奥田修平

TEL : 090-9709-9746 E-mail : s.okuda@seiwa-univ.ac.jp

16. その他 <<皮膚真菌症について>>

皮膚真菌症 (トングランス感染症) については、発症の有無を各所属の責任において必ず確認する。感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手については、迅速に医療機関において的確な治療を行う。選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会への出場を禁止する。(ただし、2 週間以内の治療証明書がある場合は、出場を認める)

<<脳震盪について>>

大会前 1 ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得ること。なお大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。(至急、専門医 (脳神経外科) の精査を受けること。) 練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。また当該選手の指導者は大会事務局および全柔連に対し、書面により事故報告書を提出すること。

17. 事務連絡

(1) 個人情報取り扱いについて

申し込み時に提出された個人情報や大会中に撮影された写真や動画等が、大会プログラムや大会ホームページ等に掲載される場合がある。また当連盟が取材を認めた報道機関等により紙面や動画等が公開される場合がある。この取り扱いについては、大会申し込みをもって承認を得たとして対応する。

以 上